

報道記者発表資料 朝 来 市	提出日	令和6年9月4日
	問合せ先	担当部署：生野書院
		電話：079-679-4336
	担当者	課長：谷田 雅彦
担当：岡田 淳		
件名	生野書院特別展	
<p>この度、令和6年度 生野書院特別展を下記の通り開催します。生野には室町時代には、生野城がありました。それが、時代と共に生野代官所、生野県庁舎と役割を変遷していきました。その時代の人々がどのように生きてきたのかを探る企画となっています。</p> <p>期 間 令和6年9月28日（土）～11月24日（日）9:30～16:30</p> <p>会 場 生野書院 蔵展示室</p> <p>テ ー マ 「私たちの足元に眠る生野城“生野代官所”」～当時の人々の暮らしとは？～</p> <p>展示内容 ・室町時代の生野城、江戸時代の生野代官所、明治時代の生野県庁舎の流れで、当時の建物や役割、人々の暮らしなどを説明していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室町時代の生野城では、山名氏が銀を管理するために平地に生野城を作ったこと、内濠や外濠が見つかる事などを示す。 ・江戸時代の生野代官所では、代官所が建っていた場所（現在と比較）や住んでいた人たち、役割などを示す。 ・明治時代になって生野県の県庁舎となるが、大正時代には取り壊され、その石垣が、現在の市川沿いのトロッコ道に使われていることを示す。 ・そして、これからを生きる私たちは生野の人たちが創ってきた歴史をしっかり学び、未来に向かって良い歴史を創っていこうと呼びかけている。 <p>対 象 子どもも含め幅広い年齢層の方々</p> <p>参 加 費 無料</p> <p>添付資料 別紙チラシ</p> <p>そ の 他 ・クイズを楽しみながら展示を観て頂く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・談話室で、生野城（三階の天守）作りを体験して頂く。 		

令和6年度 生野書院特別展 「私たちの足元に眠る生野城」 “生野代官所”

～当時の人々のくらしとは?～

令和6年 9月28日(土)～11月24日(日)

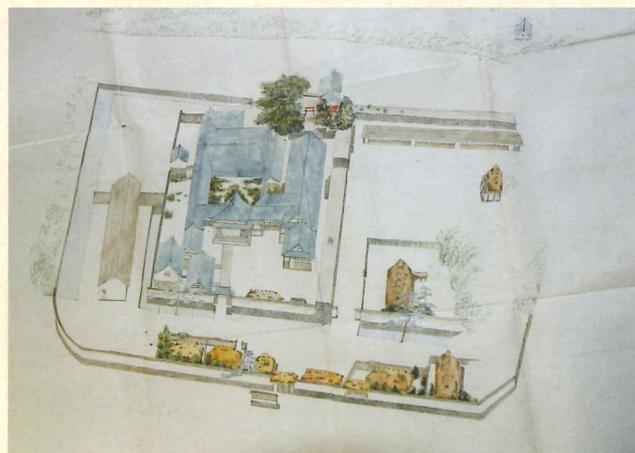
生野城の堀跡が発見されてから20年が経過しました。この節目に、私たちが生活している場所は当時どんな風景だったのか考えてみませんか。本展示会では生野城(後の生野代官所)の姿を追体験できるように、吹き出しによる対話形式の展示スタイルや、城作り体験などを通じ、鉱山町独特の町並みに繋がる関連遺構の紹介及び歴史的価値の再認識と日本遺産の認知度の向上に繋がります。



期間中クイズに参加し、
全問正解者には記念品を差し上げます。
城作り体験もできるよ!
お友達を誘ってみんなで来てね!



生野城(平城)の外濠
(生野メインホール駐車場)



生野代官所絵図



生野城の石垣の石を転用したトロック軌道跡



入場
無料

朝来市生野史料館 生野書院

〒679-3301 兵庫県朝来市生野町口銀谷356-1

TEL・FAX: 079-679-4336

◎開館時間: 9:30～16:30

◎休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)

主催…朝来市生野支所・生野書院



【車】 姫路から約1時間、京阪神から約2時間、
福知山から約1時間(播但連絡道路経由)

【鉄道】 姫路から約1時間、京阪神から約2時間15分、
福知山から約1時間15分
(JR播但線生野駅下車、徒歩10分)